

古民家と人の繋がり と 竹灯籠

九州産業大学 建築都市工学部 住居・インテリア学科

柳田愛菜・谷口奈々子

活動背景

古民家には過ごしやすい居住環境のための工夫が施され、技術的ならびに歴史的価値が高いことが多い。しかし、九州内に残存する古民家は少なく、大牟田市に残る旧平山邸は貴重である。

活動目的

地域のまつり三池光竹（竹灯籠まつり）に参加し地域の人と交流を深め、古民家の技術的ならびに歴史的価値を地域住民に伝える

活動方法

旧平山邸を訪問し居住環境を調査しまとめる。また三池光竹（竹灯籠まつり）に参加し、旧平山邸を竹灯籠で彩る事で、地域住民に旧平山邸の技術的ならびに歴史的価値を伝える。

九州産業大学 香川治美研究室

居住環境ゼミナール

企画・運営・制作

古民家の技術的
ならびに歴史的価値

NPO 法人
都市・建築遺産保存
支援機構
企画

三池光竹実行委員会
技術指導・資材提供

活動成果

○橙色の LED 照明を灯した約 500 個の竹灯籠を古民家の玄関から廊下、中の間、光庭、坪庭、仏間の順路で配置しライトアップし、京町家風の間取りや家紋入りの建具・蔵などと共に、古民家の技術的ならびに歴史的価値を地域住民 55 名に伝えた。

○年度末には「活動成果報告会」を開催し、地域住民を含む 11 人で活動の PDCA と次年度の課題を共有した。

○「NPO 法人 都市・建築遺産保存支援機構」と、森を守るため竹を伐採し竹灯籠として活用している「三池光竹実行委員会」と、三者協力して活動の企画・制作・運営に取り組む場を継続して設けることができた。

4～7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
準備	古民家 訪問	光竹計画 打合せ	竹灯籠 制作 竹 伐採	三池光竹 当日 竹 撤収 古民家掃除	コンペ 準備	コンペ 提出	活動報告会 準備 活動報告会 当日
アンケート研修 インタビュー研修		ファシリテーション研修		大学のHPに掲載			



8 月 古民家 訪問



10 月 竹 伐採



11 月 大学のHPに掲載



10 月 ファシリテーション研修



10 月 竹灯籠 制作



1 月 コンペ 提出



11 月 三池光竹 当日



2 月 活動成果報告会

